

出席者

まち協 木ノ下 粟津 川上 中村 浅井長 田中秀 浅井基 東良 鶴飼 宮田
区長 永田(イワタニ) 廣嶋(菩提寺) 松本(近江台) 山口(サイド)
自治会 坂田(菩提寺代理区長) 田中雄(北山台自治会副会長) 久郷(三上台自治会長)
上原(みどりの村自治会長) 田中論(イワタニ自治会長) 松山(近江台自治会副会長)
溝口(サイドタウン自治会長)

欠席者 坂田 平地

市民憲章唱和

会長報告

木ノ下 会長

1. 認知症発見・保護訓練ご苦労様でした。7 区が合同で実施されたことは意義のある結果ととらえています。12/1 の地域まちづくりフォーラムで事例発表をいたしました。欠けることなく学区全体での報告ができました。
また、見守りタグ使用での訓練は全体反省会では訓練には役立たないとの意見も出されましたが、実際の搜索活動には役立つものとの実感を得られました。タグの普及が進めばと願っています。
残りの予定は 2 月 3 日に開催予定の講演会ですが、講師に「認知症の人と家族の会」滋賀県支部代表の小宮様にお願いしています。
・全戸配布のチラシ作成予定 →配布協力依頼
2. 12/1 にサンヒルズ甲西にて「地域まちづくりフォーラム」が開催されました。
午前の第一部で地域運営組織の在り方として、市区長会とまちづくり協議会の代表 3 名ずつでパネルディスカッションを行いました。パネラーは市区長会検討会より代表 3 名、まち協は水戸まち協会長・石部南まち協副会長・菩提寺まち協木ノ下です。
区・自治会の役割、まち協の役割について意見を述べ合い、コーディネーターの方より湖南市における運営組織の在り方に提言をいただき終了しました。
今後も区長会組織検討部会で検討されていきます。

協議事項及び承認事項

福祉・安全委員会報告

浅井長委員長

1. 委員会活動報告

1) 11月の菩提寺「すくすく食堂」開催結果

- ・ 11月17日(土)開催 11時～14時
- ・ 参加者 こども31名 保護者13名 合計44名 (スタッフ:16名)
- ・ 食事提供⇒ビーフシチュー+パン+柿とりんごのサラダ
- ・ “遊びと学ぶ”は、ボランティアグループ「紙ふうせん」に折り紙の指導をしていただいた。
- ・ 滋賀県社会福祉協議会を通じて平和堂様から 18,000 円の寄付をいただいた。⇒会計へ

2) 認知症高齢者の発見・保護訓練実施結果

- ・ 11月25日(日)実施 8時30分～12時

- ・ 近江台区が今回から訓練に参加
- ・ 「みまもりタグ」を利用して捜索活動に初めて挑戦
⇒「リアルタイムの情報提供が出来ないこと」「感知器が少なく徘徊者の移動軌跡の把握が大雑把にしか把握できないこと」の2点の課題が後の振り返りの場でも出された。
しかし、実際の場面では「リアルタイムでなくても徘徊者の追跡が可能で有り、広域に探す場合には有効だ」との意見も頂いた
- ・ 11時から菩提寺まちづくりセンターに参加者全員が集まり、各区から訓練の感想を発表いただき、徘徊役・観察役からはアドバイスをいただいた。

【参加者アンケートから】

○捜索隊の感想・意見

- ・ 「声をかける」まず始めの行動が難しかった。
- ・ まず足を止めてもらうことに気が行ってしまう、徘徊者の立場に立って、考えることが出来なかった。
- ・ 声かけした後、寄り添うことが大切だと感じた。
- ・ 相手の反応がなかったので、質問調になってしまい心を開いてもらえなかった。
- ・ 実際にやる保護訓練は、講習で話を聞くより難しかった。
- ・ 住みやすい町にするため、このような訓練はこれからも続けてほしい。

○徘徊役の感想・意見

- ・ 若い世代の方たちも、戸惑いながら、真剣に取り組まれているのが印象的だった。
- ・ 少し徘徊している方の不安な気持ちが分かった気がする。
- ・ 対話が進まない。認知症の方と思わず普通に話しかけることが大切。
まず聞いてあげること。
- ・ 認知症は誰でもなりうる病気なので、もし自分自身がそうなっても住み慣れた町で最後まで暮らせる、そんな町であってほしいと思う。

○観察役の感想・意見

- ・ 昨年よりも工夫しながら声掛けされていたように思う。
- ・ 皆さん緊張されていたが、「前に回り顔を見て声をかける」「安心できる声かけをする」など基本を押さえて行動する努力はされていた。しかしなかなか徘徊者の気持ちに立っての対話、行動にはなっていなかった。
- ・ このような取組みはとても大切なこと。今後も是非行って頂きたいし、参加したい。
- ・ みまもりタグは今回の訓練では、あまり役に立たなかったが、実際には有効な手段だと思う。

※ 継続することが意義あることである。

○今後一人歩き高齢者を見かけたときに声かけが出来そうですか？

はい 49% 努力したい 37% 自信がない 14%

86%に前向きな回答が得られ成果が見られた

○写真提供の依頼

- ・ 捜索隊の様子2枚＋各区での反省会の様子1枚
- ・ 1月の合同役員会で提供下さい。(電子データ or プリント)

3) 地域まちづくりフォーラムでの事例報告(2018.12.1)

- ・ 12月1日(土) 12時40分～15時 サンヒルズ甲西にて
- ・ 石部南、柑子袋、菩提寺、竜王町(林地区)の事例報告
- ・ 菩提寺まちづくり協議会からは「認知症高齢者発見・保護訓練」の取り組みを報告(20分)

2. 合同役員で承認をいただきたいこと

■ 「子ども食堂つながりネットワークSHIGA」への加入(提唱:滋賀県社会福祉協議会)

- ・ 対象 遊べる学べる淡海子ども食堂モデル事業団体+滋賀県内の子ども食堂
- ・ 趣旨 子ども食堂相互の交流・情報発信・充実・地域間連携をキーワードとした子ども食堂の安全・安心・質の向上を目指した切磋琢磨の場とする。
- ・ 内容 ①行事用保険料を県社協が負担 ②運営の質を向上させる研修会の開催
③交流会の開催 ④子どもの笑顔はぐくみプロジェクトHPでの情報発信

* 遊べる学べる淡海子ども食堂モデル事業の助成金が平成30年度で終了します。その後の子ども食堂の運営資金を支援するために、寄付や行事保険を受ける対象の子ども食堂を拡大する一方で、食の安全・安心に対する対応レベルを高めて行こうという狙いがあります。菩提寺「すくすく食堂」でも、毎回行事保険に加入しており、2000～2500円/回の費用が発生しています。今後この費用を県社協が負担してくれることとなります。

また、食の安全・安心については、調理スタッフとして健康推進員に参画いただいております。この面に関して高い知識レベルを要しており、調理室も恵まれた環境にあります。

しかし、数多くの実践の場からの情報提供は貴重なアドバイスであり、他の子ども食堂からも学ぶことが多いと考えます。

よって、滋賀県社会福祉協議会の要請に基づき、このネットワークに加入したいと考えます。

→全員賛同で承認

3. 今後の予定

1) 菩提寺「すくすく食堂」の開催

第14回 12月22日(土) 第15回 1月19日(土) 第16回 2月16日(土)

2) 認知症に関する講演会開催

- ・ 2月3日(日) 10時～12時 菩提寺まちづくりセンター多目的ホール
- ・ アンケート結果の報告(福祉安全委員会)
- ・ 講演会 “認知症の母を介護して感じる人生の豊かさ”
～忘れても 心は生きている 認知症～
- ・ 講師 公益社団法人認知症の人と家族の会 滋賀県支部 小宮俊昭
- ・ 参加依頼 認知症発見保護訓練参加者

文化芸術委員会報告

田中委員長

日時: 平成30年11月17日(土) 歴史の小径整備 9:00～11:00

文化芸術委員会 11:20日～12:30

参加者 脇坂良弘 田中秀明 副島京子

1. ◎整備作業

歴史の小径整備作業 9:00～10:30

小径の草刈りと落葉、枯枝の掃き掃除を行った。3名参加

2. ◎定例会 11:00～12:30 まちづくりセンター事務室

1) 合同役員会の報告

- ① まちづくりフェスタは10月28日に行われたが、晴天に恵まれ盛況に開催できた。
- ② 親善グラウンドゴルフ大会も11月10日に実施された。みどりの村区が団体優勝した。
- ③ 12月1日 地域まちづくりフォーラムにて、認知高齢者の発見保護訓練を含めた、認知症に対する取り組みの事例発表を行う。

2). 歴史文化資料室関係

① まちづくりフェスタに合わせた企画展示

テーマ「菩提寺周辺の古墳」

正福寺から野洲市南桜までの古墳の紹介をパネルで紹介した。

フェスタ当日、11月10日の歴史講座の案内チラシを配布したが、150枚ほど配った。

② 歴史講座 11月10日(土) 13:30~15:30

岩瀬谷古墳群の調査をされた辻川氏(県文化財保護協会)に講演をして頂いた。

参加者はスタッフを含めて30名だった。

※アンケート実施・回答3名 → 今後は、アンケート内容から考え検討したい。

3) 新型交付金事業(湖南市地域活性化先進モデル事業交付金事業)

① 昨年度作成した「諸先輩に聞く、昭和前半の菩提寺」の続編を作成中。

進捗状況 聞き取り 9名完了 9名で作成する。

編集は全体のレイアウトがほぼ完了した。複数の人で校正をして行く。

11月中に完了させて、印刷に出す予定。12月は印刷会社が忙しい時期になるので、完成は新年1月になる予定。

※1/15納期・19万円(税別)・500冊 → 市内(図書館・学校・市役所等に無償配布予定)

4). 土曜日事業

① 12月8日(土) 年賀はがき作り

② 12月26日(水) 書初め(書き納めになった) 新年にまちづくりセンター内で作品展示をする。

5). その他

6) 今後の予定

① 12月4日(火) 14:00~17:00 歴史文化資料室運営協議会

② 12月8日(土) 13:30~歴史文化資料室の展示の復帰作業

③ 12月22日(土) 9:00~11:30 菩提寺山の登山路の清掃

(センターから展望岩まで) → 掃き掃除中心

④ 新年1月1日(火) 第4回 初日の出ハイキング予定

※午前6時集合・雨天中止・保険(自己責任)

自治会加入保険は、自治会主催の場合に有効

地域活性化委員会報告

浅井基員長

日時:平成30年11月21日(水) 19:30 ~ 21:10

場所:菩提寺まちづくりセンター事務室

出席者:浅井基義、井上光生、中林政綱、青山憲一、福嶋 昭、保田芳利

1) 合同役員会報告

合同役員会の議事録を参照してください。

2) 滋賀県立大学の活動予定

- ・竹林の施設の補修を継続的に行う。

11月22日～25日 まちづくりセンターに宿泊して作業する。

一号機 →壊れかけは、撤去しデッキタイプで補修。

二号機 →途中まで行ける。

※11月23日に委員会有志と学生で懇親会を行う。（「じゅらく」）

12月14日～16日 ※16日 →最終確認を行う。

- ・竹林見学会…11月25日13時15分まちづくりセンター集合

学生が主体に行うが地域活性化委員会から浅井、井上、青山が応援する。

一名、高島市より参加。（里山研究会）

3) 竹林整備

台風で北山台側に倒れる可能性の木が数本あり。

委員会で処理するのか、業者をお願いするのか。

委員会では駐車場の草刈りと垣根を更新する。

※足の負傷(一名)・・・保険対応する。

4) 粉砕機関係

- ・11月23日朝から粉砕機を使用して作業する。

- ・23日朝8時に多目的グラウンドに集合して現地に運搬する。

- ・県立大学、学生2名ほどの応援がある予定。

- ・スロープと防音シートは会長に依頼して購入済。

- ・3日間の整備に必要な備品は準備しておく。

- ・粉砕したチップはまず遊歩道に撒き整備する。

※今以上の騒音対策の検討が要る。

5) シイタケの栽培状況

まちづくりフェスタ以降8袋2,400円収穫して販売。

11月20日以降収穫できず。来春までできないと思われる。

6) 今後の予定

来年度の計画作成は1～2月に決定する。

7) その他

特になし

次回日程 12月19日(水)19時30分～

子ども育成委員会報告

東良委員長

日時：平成30年12月3日(月)20:00～22:00

場所：まちセン会議室

出席者：東良喜代一、栗津副会長、鶴飼八千子、平塚和行、大黒直子、

松本高治、民生委員児童委員の皆様(井上様、新田様、小田垣様、二社谷様)

1、第7回すくすく広場実施概要

(社会福祉協議会の絆づくり事業として、民生児童委員さんと協働)

昨年約130名参加

H31年1月27日(日)菩提寺まちづくりセンターにて開催

以下の5項目を確認

準備計画・役割分担・タイムテーブルと当日担当・項目別予算案・会場レイアウト

※未就学児対象

※案内チラシ(回覧分) →各区長へ届ける。

2、愛のひと声あいさつ運動中間報告

9/3~12/17 まで、両小学校において計 9 回現在実施中

3、まち協会則変更

子ども育成委員会と青少年育成市民会議との関連を会則において明文化する。

事務局ドラフトの確認と共有を行う。

※内容検討進行中 →次年度総会までには、説明を行う予定。

4、来年度事業計画

まち協子ども育成委員会ならではの事業計画と、その他事業の取捨選択

※12/3 に問題提起

5、湖南省青少年育成市民会議協働事業

第 15 回湖南省青少年育成大会、青春（あおはる）祭

12 月 2 日（日）13：30～16：00 石部文化ホールにて

→本市のみが中学生の実行委員会で全てを行っていることに意義がある。

6、次回委員会 平成 31 年 1 月 10 日（木）20 時から

当委員会メンバーと民生委員児童委員さんフルキャストで臨みます。

事務局より補足

→①まち協の他の会則内容についても会則変更を確認中。→来年 2～3 月には、報告したい。

②次年度事業計画 8 役 →まち協の存在意義(まち協でなければいけない事業)

土曜日事業報告

永田リーダー

別紙参照

・第九回 現在募集中

・すすく食堂との連携 →2/16(土)の方向で進めていく。

○会計報告

中村会計

別紙参照 特記なし

○自治会より

特記なし

○監事

・計画に基づく行事の取り組みはよい。

・予算執行は、有効消化を進めること。

・県立大との懇親会費用について処理方法を検討してください。

○事務局

・合同役員会メンバーでの新年会開催提起。

○その他

次回合同役員会 平成 31 年 1 月 9 日(水) 19:30～

承認署名

木下良三